令和8年度　第４学年　人権教育にかかわる年間指導計画

人権教育に関わる年間指導計画作成のための方針　小平市立小平第十四小学校

①１年間を通して差別や偏見のない考え方を意識させる指導の工夫ー友達と協力し助け合う態度の育成ー（思いやり）
②体験や身近な問題から課題を見つけられるように援助するー点字や手話学習を通してー（自己実現）

③日常の教育活動（友達とのかかわり、発表、話し合い活動）においても人権尊重の理念を意識して指導（人間関係）
④道徳の太枠は、いじめ防止授業の例。年３回、ふれあい月間の月に実施する。

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科			国語『一つの花』 争いなく、平和な社会をつくっていくためにはどうすればいいかを考える。			社会『玉川兄弟』 ・玉川兄弟の働きや苦心について考える。	国語　『クラスみんなで決めるには』 ・お互いの意見を尊重し合う。			国語『風船でうちゅうへ』 目標に向かって頑張る人を応援する気持ちをもつ。 保健 『育ちゆく体と心』 ・自分の体の変化について考える。		
特別の道徳の教科		相互理解，寛容 『合い言葉は「話せばわかる！」』 相手と互いに理解し合って，自分と違う意見も大切にする心情	善悪の判断 いじめ防止① 『いっしょになって笑っちゃだめだ』 正しいと思うことは、自信をもって行おうとする態度					善悪の判断 いじめ防止② 『ドッジボール』 正しいと思うことは、自信をもって行おうとする態度を育てる。		個性の伸長 『うめのき村の四人兄弟』 自分の特徴に気づき，長所を伸ばそうとする心情を育てる。	思いやりの心 いじめ防止③ 『ポロといっしょ』 相手のことを思いやり、すすんで親切にしようとする心情を育てる。	
特別活動	『１年生を迎える会』 新しい友達を温かく迎えよう。					きょうだい学年・学級集会 ・全校で楽しく遊び、交流を深める。 『十四小まつり』			代表委員会 『ユニセフ募金』 ・募金活動の意義を理解し、積極的に取り組む。		『６年生を送る会』 ６年生を送る会等の卒業行事を計画し、感謝の気持ちを表す。	
	きょうだい学年・学級活動　年間を通して異学年と交流をし、思いやりの心をもつ。											
総合的な学習							『共に生きる』 ・福祉活動について学び、手話を体験し、理解を深める。					
その他	外国語活動 ・外国の人との交流や体験活動を通して、文化にふれる。 セーフティ教室 入学式						運動会				展覧会	卒業式